

2級 (H)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ま	う	な	ひ	う	あ	み	い	す	ね	が	よ	し	し	か	や	き	し	お	は	じ	ほ	そ	こ	だ	き	ふ	え	ひ	し
ゆ	る	し	る	る	ぎ	ば	た	そ	ん	ん	く	ん	ら	も	っ	ふ	う	ん	っ	よ	ん	う	う	み	そ	う	い	め	ぎ
つ	わ	し	え	る	け	ば	ば	の	ご	し	ん	ら	ん	ん	か	い	い	り	は	う	り	ご	ん	ん	ん	そ	う	ん	ん
ば	の	し	え	る	け	ば	ば	の	ご	ん	ら	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	ア	イ	エ	ア	オ	ウ	ア	エ

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
亅	几	人	リ	艹	斤	骨	十	麻	口

1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オ	ケ	キ	カ	ア	意味	隱	是	粗	教	断	行	惑	剛	豪	発
						忍	非	製	唆	崖	脚	衆	健	傑	起

2×5

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
又	股	緩	勸	搜	操	劣	烈	琴	金
		衝	奨	査	作	化	火	線	銭

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
寡	盲	陶	累	紛	騰	刹	輕	妥	清
黙	点	醉	計	糾	貴	那	侮	結	澄

2×10

5	4	3	2	1
索	献	転	酷	渴
引	上	嫁	似	水

2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
施	擦	鑑	葬	涼
し	れる	み	ら	しかつ

2×5

5	4	3	2	1	
所	違	閉	飾	従	誤
処	遺	併	色	充	正

2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
制	与	冥	鍋	慈	疎	廢	酸	麓	戲	伏	懷	土	一	鄉	罪	旺	虚	霸	左
		利										壇	矢	愁	業	盛	空	氣	遷
												場							

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ゆ			あ	た	ま	う	ま	た	ね	ご	し	せ	ゆう	こう	ゆう	せん	ぼ	ち	ち	め	ろ	じ	こ	よ	さ	か	か	そ	ぎ
う	ほ	つ	か	な	か	ら	す	ぐ	こ	う	う	い	かい	り	り	う	く	う	い	け	よ	う	く	ん	い	ん	う	ん	ん
ば			つ	だ	な	か	め		ぜ	わ	ん	う		う	よ	え	やく	そ	も	ん	け	ば	く	そ	ん	こ	う	か	ん
			き	な	な	ぜ				ん	ん	う		う	よ	き					い	く	う	う	う	う	う	う	う

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ウ	ア	エ	イ	ア	ウ	ア	オ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
辛	无	声	首	宀	車	彳	广	日	一

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
オ	ケ	コ	ア	イ	意味

(四) 四字熟語 (30) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
落	苦	是	拳	混	脱	伯	倒	猛	緩	書き取り

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
煮	逃	奮	憤	淑	肅	筆	泌	貢	甲

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
丹	妥	邸	頑	拔	濃	普	汚	勤	酷
念	当	宅	強	群	厚	遍	濁	勉	評

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	問3
偶	崇	内	閑	謙	書き取り
然	拝	紛	散	虚	

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1	問4
結	避	悩	甚	粘	漢字と送りかな
わ	け	ま	だ	っ	
え	る	さ	しい		

(八) 漢字と送りかな (10) 2×5

5	4	3	2	1	問5
意	敵	収	決	粗	誤字訂正
困	摘	修	欠	疎	
				正	

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
硫	損	房	酢	握	召	履	沸	慌	定	長	円	隠	晚	遺	鋭	花	邪	真	巨
黄			豚						款	蛇	陣	居	酌	憾	利	瓶	悪	剣	匠

3級 (H)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ふ	あ	あ	こ	と	こ	う		か	い	ゆ	ち	へ	き	し	ゆ	き	ご	こ	じ	ほ	て	か	こ	ほ	ち	ぎ	い	え	
さ	わ	きな	ぜに	つ	ころ	ら	ぬ		ぶ	う	ん	い	か	ゆ	う	う	う	う	う	う	ん	ん	う	う	う	う	う	ん	ん

1×30 (30)

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	オ	エ	イ	エ	ウ	イ	ウ	オ	ア	エ	イ	ウ	エ	ア
帆	彫	干	相	掃	燥	失	疾	湿	該	概	慨	滯	態	逮

2×15 (30)

5	4	3	2	1
ク	イ	オ	カ	コ
陶	湾	慕	裂	熱

2×5 (10)

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	エ	イ	ウ	エ	オ	ア	イ	ア

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	イ	ア	エ	エ	ア	ウ	イ	ウ
日	之	欠	羽	イ	示	厂	彡	扌	冫

1×10 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
配	賢	負	屈	下	任	勤	了	惜	重

2×10 (20)

5	4	3	2	1
伴	唱	濟	忙	漏
っ	える	まさ	しい	れる

2×5 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
到	不	必	自	満	電	複	千	美	老
来	覚	滅	棄	面	光	雑	差	辞	成

2×10 (20)

5	4	3	2	1	
納	総	抜	奮	倉	誤
能	装	伐	紛	層	正

2×5 (10)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
炎	人	悟	似	供	隣	悔	絵	要	突	衝	金	隆	掲	緊	水	匿	近	漂	上
	影		合				柄	請	進	動	塊	起	示	急	没	名	郊	着	昇

2×20 (40)

4級 (H)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
こ	お	ふ	ひ	つ	い	め	で	さ	と	よ	も	け	は	し	や	こ	か	ど	ぼ	じ	は	て	か	へ	た	ほ	い	え	ち	
わ	お		び	つ	く	は	は	ず	な	し	う	ん	っ	ん	く	ど	ん	く	う	よ	ん	い	か	き	い	ど	っ	ん	ん	く
	や		び	み		ら	ら		り	ん	じ	かん	かん	み	ざ	う	た	けん	う	ぶ	め	ん	が	ね	う	し	せ	く	せ	
	け																													

1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	オ	ア	オ	イ	エ	エ	イ	ウ	ウ	ア	イ	イ	エ	オ
触	吹	振	朱	趣	首	渡	途	吐	恵	継	傾	薄	拍	迫

2×15

5	4	3	2	1
ケ	コ	オ	イ	キ
彩	即	却	盤	違

2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	ア	エ	ア	オ	イ	ウ	イ	ア

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	ア	エ	ウ	エ	ウ	エ	ウ	イ
止	之	甘	巾	宍	門	爰	糸	隹	夕

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
通	従	更	許	弁	喜	絶	原	鎖	泊

2×10

5	4	3	2	1
垂	新	驚	飾	訪
らす	た	い	ら	れ

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
肉	実	事	有	沈	方	霧	段	金	鬪

2×10

5	4	3	2	1	
固	権	急	向	健	誤
誇	圈	救	好	建	正

2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
眼	厚	汚	寄	練	越	忙	極	微	均	支	失	歌	洗	散	優	丹	濃	巨	雷
鏡	手							力	等	援	恋	謡	面	髪	秀	念	度	額	雨

2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
い	は	ほう	つ	は	そ	さ	き	う	ち	き	お	けん	りん	し	どく	き	こ	ちゅう	か
し	い	もん	く	っ		ば	ぎ	ち	ち	り	が	ぼう	ん	お	そ	ま	う	し	
だ		ん	え	き				わ		つ		う	じ	か	て		ふ		
ん				き				け		つ		う	じ	ぜ			く		

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
4	2	14	1	10	6	8	3	8	7

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	い	ケ	か	力	く	コ	け	キ	え

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	ア	ウ	イ	エ	ア	イ	ア	ウ

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
敬	難	従	痛	忘
う	しい	える	む	れる

(四) 漢字と送りかな(記号) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
就	値	宅	賃	善	権	亡	疑	裏	暖

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
己	密	誌	機	拡	脳	針	射	優	探

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
意	遺	看	完	努	勤	覧	乱	将	招

(十) 同じ読みの漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	イ	エ	ア	ウ	ア	イ	ウ	エ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
オ	キ	ア	エ	コ
ウ	イ	ケ	カ	ク

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
論	署	呼	捨	並	庁	洗	私	警	宣	縮	映	演	絹	推	幼	預	背	姿	暮
	名	吸			舎			察	伝			奏		進		景	勢		

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級 (H)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
そ		て	け	ぎ	じゅぎ	あ	さん	や	た	くとうてん	かいしゅう	も	いき	い	に	き	ぜい	ほう	は
な	ま	き	ん	ん	ぎよう		そ	ぶ		ん	う		お	ま	おえ	よ	きん	さく	

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
冫	コ	宀	工	門	キ	貝	ケ	金	力

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
保	快	比	耕	暴
つ	い	べる	す	れる

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ウ	ア	エ	ア	エ	ウ	イ	ウ

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
14	3	12	9	8	6	15	9	17	10

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
示	版	久	賛	断	祖	復	増	因	質

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
常	衣	率	雑	領	術	故	罪	毒	史

(六) 二字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
制	政	精	液	易	証	招	慣	鳴

(十) 同じ読みの漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	エ	ア	イ	ア	ウ	イ	エ	ウ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
ア	イ	ケ	カ	コ	ク

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
余	条	略	肥	厚	禁	内	任	額	布	通	属	困	幹	忘	移	限	校	弁	逆
	件	図	料		止	容				過						舎	当		

(土) 漢字 (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あ	た	し	や	つ	さ	え	え	す	い	ほう	つ	た	が	か	き	し	せん	く	ほ
ん		ぜん	しな	ら		いか	きてん	え	っ	ちよう	と	よ	っ		ゆう	る	きよ	ま	つき
						わ			しゅう				しょう		よく	し	よ		よく

(一) 読み 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	ウ	イ	ア	イ	イ	ア	ウ	ア

(三) 漢字えらび(記号) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
お	い	な	さい	か	ひ	か	こ	つ	れ
	ち		えん	な	つ	た	て	め	い
					よう		い		せい

(二) 読み 1×10

5	4	3	2	1
初	欠	健	低	利

(六) 対義語(一字) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	イ	ア	イ	イ	ア	イ	ア	ア

(五) 音読み・訓読み(記号) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
15	9	12	14	10	8	4	11	6	3

(四) 画数(算用数字) 1×10

ウ			イ				ア		
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
果	束	未	栄	照	無	熱	清	法	漁

(八) 同じ部首の漢字 2×10

7	6	5	4	3	2	1
覚	満	浅	好	浴	続	加
める	ちる	く	む	びる	き	える

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) 2×7

五		四		三		二		一	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	イ	ウ	オ	イ	オ	ア	ウ	エ

(十) 同じく語作り(記号) 2×10

8	7	6	5	4	3	2	1
街	害	票	標	倉	争	鏡	共

(九) 同じ読み漢字 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
残	働	民	功	芽	借	笑	飯	参	卒	類	結	泣	岡	課	典	議	積	昨	飛

(十一) 漢字 2×20

(一) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

30  
1X30

- 北風のふく寒い日がつづく。
- 学校の池にうすい氷がはった。
- 先生が黒板に書く字に注目する。
- 赤と黄色の絵の具をまぜる。
- 谷川にかかる木の橋をわたる。
- てらん会に図工の作品を出す。
- 友だちを待って、いっしょに帰る。
- 次の日曜日にたこあげ大会がある。
- 落とし物を交番にこどける。
- 妹が生まれて家族が一人ふえた。
- 工場見学で聞いたことを整理する。
- 空の様子があやしくなってきた。
- 新しい筆で書きぞめをする。
- オリンピックで銀メダルを取った。
- 湯あかりに牛にゅうを飲んだ。
- かがみを使って日光をはね返す。
- やくそくしたことはきちんと守る。
- バスは予定より五分おくられて来た。
- 転がってきたボールを拾う。
- 大きな角の羊を圍かんで見た。

全鼻受詩落  
飲助真秒表

4 12 7 8 6  
12 7 10 9 8

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

うかんむり 客室・木の实  
心 感想文・悪人  
さんずい 消火・湖  
まだれ 文庫・校庭  
しんにょう 運転・風速

(三) (一)の中に漢字を書いて、よほどんたいのいみのことばにしなさい。

心配 — (安) 心  
どじる — (開) く  
明るい — (暗) い  
たて — (横) ( )  
止まる — (動) く

(五) つぎの (一) (二)の中に漢字を書きなさい。

20  
2X10

クラスのみんが (意) 見を出し合う。  
図書 (委) 員が本のしようかいをした。  
昔の町の (写) 真を見せてもらった。  
兄は科学 (者) になるのがゆめだ。  
水平線から太 (陽) がのぼってきた。  
(洋) 服をぬいてハンガーにかける。  
午前八時に公園に (集) 合する。  
電車はまもなく (終) 点に着く。  
休みの日に父は (急) 用で出かけた。  
自由研 (究) で星について調べた。

(六) つぎの線のカタカナを○の中の漢字を (10) 2% おくりがながなで□の中に書きなさい。  
へれい (大) オオキイ花がさく。 (大) 大きい  
育てる  
泳ぐ  
流れる  
悲しい  
放す

(七) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

10  
1X10

サッカーの大会で、決勝まで進んだ。  
学級会で係のメンバーを決める。  
ゆうびん切手の代金をはらった。  
夕食のシチューをお代わりした。  
船が汽笛を鳴らして港を出ていく。  
口笛をふきながら川ぞいの道を歩く。  
さんせいと反対が同数だった。  
ラジオ体操で体を後ろに反らす。  
短時間に多くの雨がふった。  
かみの毛を短く切ってもらう。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。  
田んぼも畑も雪におおわれて  
あたり一面、真っ白だった。  
物語を読んで主人公の  
気持ちを考える。

3 夕食の前に算数の宿題を

4 本をたくさん入れた箱は  
とても重かった。  
世界界がいていばん高い山に  
いつか登ってみたい。  
6 何度も練習して、苦手な  
さか上がりができるようになった。  
7 商店店がいの文ぼう具店  
黄色い手帳を買った。  
8 去年にくらべて身長が  
三センチ高くなっていた。  
9 姉は冬休みの間、図書館に  
通って勉強した。  
10 わたしの住んでいる町には  
有名な神社がある。

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕



(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の(22)1×22  
よみがなを— さんの右にかきなさい。

1 お兄さんは、高校生になつたら、自分でん車て

通学するそうだ。

2 今月のはじめに親せきの人が、はたけてとれた野さいを

もつてきてくれた。

3 夕方のようすを思いうかべて

「夕やけこやけ」を歌う。

4 犬のさん歩をしているとき

お寺の前で、となりの組の

友だちに会つた。

5 「おし入れのせい理をしたら

古いおもちやが出てきたよ。」

と、お母さんが言った。

6 多くにもつをつんだ外国の

船が、みなに近づいてきた。

(二) つぎの漢字のふたひらはなんぼんに  
かきなさい。○の中は十字をかきなさい。

画 形 南 毎 門  
5 3 5 2 7  
5 3 5 2 7  
楽 昼 紙 園 姉  
13 9 10 13 8

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎの  
ことはのよみをこたえなさい。

岩場 …… いわば  
電力 …… でんりよく  
白鳥 …… はくちよう  
先頭 …… せんとう  
正直 …… しょうじき

(四) ○のころは、はなるか、とめるか、  
正しいかかたて○の中にかきなさい。

考 ○え方 工作 ○  
風 ○むき 同 ○時

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字の  
よみがなを— さんの右にかきなさい。

手紙を大切にしまっておく。  
かみの毛を切ってもらう。  
かぜぐすりを食後にのむ。  
バナナが食べごろになった。  
お正月に新年のあいさつをした。  
新しいくつをはいて出かける。  
今日はろう下のそうじ当番だ。  
ボールをなげてまどに当てる。  
雨でマラソン大会は中止だ。  
車はきゆうには止まらない。

(10)1×10

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で  
かかくと、どちらが正しいですか。正しい  
ほうのばんごうに○をつけてください。

大ごえ 1 大戸  
2 大声  
空き 1 空気  
2 空汽  
ちしき 1 矢しき  
2 知しき  
四かく形 1 四用形  
2 四角形  
こんちゆう 1 こん虫  
2 こん足  
火せい 1 火里  
2 火星

(七) れいのようにおなじな漢字を  
□の中にかきなさい。

海 池の水  
お茶 草ぶえ  
光る 火の元  
金曜 日 晴れ  
広場 書店

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

夜 朝 近い 遠い  
肉 魚 強い 弱い  
秋 春 行く 来る  
麦 米 おす 引く  
心 体 書く 読む

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字を  
かきなさい。

妹 がこたつに入つて  
ぬり絵 をしている。  
算数 のテストで  
百点 をとった。  
買ってきた牛 にゆうを  
れいどうこに入れる。

4 地 図 を見て、えきまでの

道 をたしかめた。

5 教室 の黒ばんのたてと

よこの長さをはかる。

6 公園 のすべり台 のそばに

黄色 いハンカチが

おちていた。

7 東 の空が 少 ずつ

明るくなり、太 ようが

のぼりはじめた。

8 生活 科 の時間 に、

冬 の林のようすについて

話し 合 った。

— お わ り —

○この答えを見て、書けなかったところは  
どこか、まちがったところはどこか、  
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、  
そのままにしないで、すぐに練習をして  
正しくおぼえましょう。

1 つぎのぶんをよんで、  
かん字のよみがなを——  
みきに かきなさい。

1 はいろの 空から 白い

ゆきが ふって きた。

2 こうえんの まん 中 に

大きな さくらの 木が

立 っ て いる。

3 村 まつり で 男 の 人 が

たいこを カづよく たたく。

4 三じかん 目 の こくご で

先生 が こくばん に

かいた 文 を、こえに

出 っ て よんだ。

3 つぎのぶんをよんで、  
かん字のよみがなを——  
みきに かきなさい。

六人 で かくれんぼ を した。

みせの まえに 人 が ならぶ。

金 よう日は はいしゃに いく。

さいふから お金 を 出す。

にわの ぎつ 草 を ぬいた。

うしが 草 を たべて いる。

ベンチに すわって 休 けい する。

休みの 日 に こうえん で あそぶ。

——うらへつづく——

4 つぎの ことばの よみがなを ただし、  
ほうの ぼんごうに ○ を つけなさい。

1 水 上

2 名 人

3 こん 虫

4 かん 字

5 二 日

6 ひらがなを 一字 かいて つぎの  
ことばの よみを こたえなさい。

7 竹かご …… た け か ごと

8 えん足 …… えんそく

9 本 …… きゅうほん

10 水 玉 …… みずたま

11 空 中 …… くうちゅう

6 つぎの □ の なかに かん字 を かきなさい。

1 左 …… 右

2 男 …… 女

3 木 …… 森

4 ねこ …… 犬

5 いわ …… 石

7 つぎのぶんをよんで、  
かん字のよみがなを——  
みきに かきなさい。

1 赤 い 手 ぶくろを

2 はめて 出 かけ ける。

3 千 円 で さかなの

4 ねん 土 で うまの

5 おや 子 を つく くる。

4 でん 車 が 川 に かか る

5 音 が く の じか んに

6 口 を 大 き く あ けて

7 げん 気 よ く う た った。

8 山 に の ぼ った と き

9 田 ん ぼ や 林 が

10 小 さ く 見 え た。

11 おと う と は 四 月 に

12 一 年 生 に な る。

13 早 く いっ し よ に

14 学 校 に い き た い な。

——お わ り ——

天 …… 3  
百 …… 5  
糸 …… 3  
足 …… 4  
七 …… 1  
本 …… 2

町 …… 7  
青 …… 8  
早 …… 6  
空 …… 8  
水 …… 4  
正 …… 5

2 つぎの かん字の ふだい ところは  
なんばんに かきますか。○の  
なかに すう字 を かきなさい。

12 1×12

10級 H

○この 答 え を 見 て、書 け な っ た と ころ は  
ど こ か、ま ち が っ た と ころ は ど こ か、  
し っ か り た し か め て く だ さ い。

○書 け な っ た 字 や、ま ち が っ た と ころ は、  
そ の ま ま に し な い て、す ぐ に 練 習 を し て  
正 し く お ぼ え ま し ょ う。

(不許複製)